

常時監視の概要

1 目的

- ・ 談合等不正行為の早期発見と抑止
- ・ 監視結果の公表による本市の入札・契約手続の透明性・公正性の向上

2 内容

公正入札アドバイザーの指導・助言を受けながら、前月分の入札結果を分析し、入札に不自然な状況がないか監視します。

また、談合等が疑われるような場合には、本市公正入札調査委員会において、公正入札アドバイザーに助言を求めた上で、談合の事実確認のための調査を行い、必要な場合は、公正取引委員会へ通報します。

ア 全件分析

工事の業種ごとに参加者数、落札率等を取りまとめ

イ 詳細分析

業種・案件を絞り込み、入札に不自然な状況がないか分析

全件分析及び詳細分析は、1カ月サイクルで実施

3 公表

全件分析結果については、毎月、本市ホームページで公表します。

(名古屋市電子調達システム > 調達情報サービスのTOPICS)